

迎春



南部コミュニティーセンター
談話室でご覧ください。



この作品は、本村出身の染色作家・根本彩葉さん（旧姓：小山カツエ／東京国立市在住一写真一）が、南部コミュニティーセンターへ寄贈した「榛名の四季」です。

絵は、榛名の山々や四季の草花が、絹の布にローケツ技法で繊細に描かれ、根本さんが幼い頃、榛東で過ごした故郷の思い出が表現されています。

また、この作品が展示してある談話室は、テレビや飲み物の自販機などもあり、お友達との待ち合などに最適です。ぜひ、ご利用ください。（南部コミセン：休館日は月曜 ☎54-0488）



広報 しんとう

1993年 1 月号 (No.261)

主 な 内 容

年頭のあいさつ… 2～3 ページ
12月定例議会… 4～9 ページ
募金報告… 10 ページ
むらのニュース… 11 ページ
話題あれこれ… 12～13 ページ
くらしの情報… 14～15 ページ
こちら保健婦… 16 ページ



榛東村長
一 倉 登

村の輝かしい未来を

創造する

新年あけましておめでとうございます。
村民の皆様には、輝かしい平成5年の新春を、お健やかにお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私は、昨年十月二十五日に行われました村長選において、村民皆様の絶大なご支援をいただき当選の栄に浴し、村政の重大な責務を担うことになりました。まことに身に余る光栄であり、感激に耐えないところです。

新春にあたり、村長就任のごあいさつを申し上げますとともに、村政運営に関する所信の一端を申し上げます。村民皆様の深いご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

私の政治の信条は、弱いものの味方に立つ

て、何よりも村民の事を考え、多くの皆様からお知恵をいただきながら、長期的視野の中で、未来ある榛東村の創造に向かって全力で取り組んでまいりる所存でございます。

次に、重点的に推進する施策の基本的な考え方について申し上げます。

第一は、村全体の均衡ある発展です。榛東村はあらゆる面で発展の可能性を、極めて大きく秘めている、いわば青年期の榛東村であり、県都前橋、高崎、渋川をひかえ、大変、有利な立地条件にあります。本村は、都市と田園の調和した特色ある文化圏をもった、西の前橋とも言えるのではないかと思います。その特色となる、緑豊かな自然環境を保全

し、社会経済の進展に伴う開発行為と共存共栄しながら、榛東村の誇る財産である美しい自然、これを守っていくことが私に課せられた使命と考えております。

さらに、自然と人間の共生を図るため、資源を大切に、ゴミ対策、景観対策にも積極的に取り組み、深刻となっている環境問題には、広域的視野の中に本村を位置づけて、対応していきたいと考えております。

第二は、道路、公園、下水道等の社会資本の整備です。

国においては公共投資基本計画を策定し、その実現を図っていくとしています。本村においてもその豊かさを実感できる生活環境づくりを進めるため、道路、下水道など生活に密着した分野を重点に、国に要請すべきものは強力に要請し、積極的に公共事業を展開し、住みよい生活基盤づくりに努めてまいります。

第三は、産業の振興です。古代より農業が本村の主幹産業であり、その果実の一つである米は、国民生活に一日も欠かせないという重要な使命を担っています。しかし、いま農村は、担い手不足、高齢化、輸入自由化などの進行により大きな節目をむかえています。

この様な事態に対し、農業を営む方が生産活動を活性化し、魅力と誇りをもって従事できるよう、基本的条件の整備を進めたいと考えております。また、本村の中核をなし、羽ばたきつつある中小企業、地場産業の充実についても積極的に取り組み、ひたいに汗して働く者、真面目に努力する者が必ず報われる政治を実現しなければならないと考えております。

第四は、高齢化社会への対策です。人口の高齢化の問題は、将来、高齢者となる現在の青年層も含めた全世代間にまたがる問題です。

本格的な高齢化社会の到来を間近に控え、デイサービスセンターとして利用できる温泉付き福祉センターなど、長寿社会に望まれる基本的施設の整備を図ると共に、ホームヘルプサービス事業等の充実など、在宅福祉への対応にも力を入れていかなければならないと考えております。

最後に、社会的弱者に光の当たるような、包容力のある地域社会の建設を目指します。世の中には、貧しい人々、障害を持った人々など、努力しながらも恵まれない人々など、弱い立場にある人達の力になりたいと私は微力ながら政治の道を志したものであります。

しかるに、村民全体が幸せであるために、まず、心身ともに健康でなければなりません、村民の健康を守るための保健サービスの充実を努めます。

そして、次代を担う、青少年の健全育成をすすめ、未来をひらく人づくりのため、たくましい身体と、優しい心を持った青少年をはぐくんでまいりたいと思います。

以上、村政に臨むに当たっての、所信の一端について申し上げますが、村政は、皆様が一番近い政府であり、これらの政策のすべては、村民の為に生かされるものでなければならぬと信じております。その第一歩として村民の皆様に、限りある予算を最大限に活かせる村づくりの、ご提言を村長にいただければと思います。準備次第、広報にてお願いいたしますので、今から考えておいていただければ幸いです。

結びに、村民皆様のご健康と限りないご発展をお祈り申し上げますと共に、なお一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。年頭のごあいさついたします。

協力体制で取り組む 老人福祉対策



村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えし、謹んでお祝いとお喜びを申し上げます。

さて、昨年は、本村にとって大変な年でした。浅見道雄村長の他界、村葬という悲しい事態となり、生前残された数々の業績は、村民各位の知る処であり高く評価されることでしょう。また、老人福祉センターの建設を心に念じつつ、果たせないことが思い残りであったと思います。そして、時おかずして村長選挙が執行され、村民の協力の下に一倉登新村長の誕生、昨年の十二月定例会では、青木孝一新収入役の誕生と本村においても執行三役の体制が整い、新年を迎えることができ、村政に新風を吹き込むことになるでしょう。

耳飾り館ならびに榛東ワイナリーの開館は、三笠宮様をお迎えしての記念式典となり、村の歴史の一ページに付け加えられることになるでしょう。また、恒例行事の一つである産業祭も年を増すごとに充実し、大盛況の内に閉幕となったことは、村民の皆様の大きな協力の賜と感謝申し上げます。

南部コミュニティセンターも続いて完成し、村民の皆様にも広く利用され、文化活動と生涯学習の場として、研修活動の拠点となるよう活用を望むところであります。プールも長い懸案でございましたが、ここに完成の運びとなり、中学生の体力の向上と夢がかなえられ、期待も大きいと思います。

今後の大きな課題として取り上げられてきた、村民の皆様のご希望である老人福祉センターは、浅見村長の

構想でしたが、一倉村政の下で執行されます。村民の皆様への場として、一日も早く完成されることを願い、老人福祉の拠点となるよう、村議会も執行に対し、全面協力の体制で取り組む姿勢です。

ことし、本村では、村議会議員の任期終了に伴う改選が執行されます。私たち議員は、常に村を愛し、明るく住み良い環境の下で、村づくりの精神を心に秘めて村民の声を大きく村政へ反映させるべく、今日まで勤めて参りました。村民の皆様にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

常日頃、テレビや新聞で見られるように、国政においても政治不信の声は日に日に高まり、政局の不安定とバブルの崩壊で大きく揺れ動く中で、経済不況の風は冷たく、本村の産業にも大きな影響が出ています。特に村の基幹産業である農業を取り巻く状態は、どの角度から見ても厳しく、この対応が望まれています。

農畜産物加工施設も現在、工事が進められており、村の農家の特性を生かして特産品を開発し、農業の活性化の一助となることを念願しています。また、今日、農協合併の推進が図られています。単協では、今後に於いて弱体とあって大同団結を迫られる時期を迎えたと言えそうです。議会も近日、県中央会幹部を招いて勉強会を開き、趣旨説明を受ける計画ですので、皆様方の理解と絶大なご協力をお願いします。

おわりにのぞみ、ことしが皆様方には、健康で素晴らしい年となりますようご祈願申し上げ、年頭のごあいさついたします。

朝日のあたる富士山頂（富士見峠より）



12月定例村議会



第四回定例村議会（十二月定例会）が、昨年の十二月十五日から二十二日まで、八日間の会期で開かれました。十二月定例会では、平成四年度の一般会計や特別会計の補正予算、収入役の選任、一般職の給与条例の改正、村道の路線廃止や路線認定などの議案が審議され、すべて原案どおり可決されました。

また、請願と陳情では、継続審査となっていたものや本定例会に出されたものを含めた十件が審議されました（結果は八〇九下段）。

さらに、最終日の二十二日に行われた通告制による一般質問では、二人の議員から質問が出され、熱心な質疑が交わされていました。

老人長期福祉計画

高齢者住宅問題も含めてアンケートを実施

一般質問紙上再現

●児童公園整備

緑のマスタープランで
村内に四カ所を計画

質問 本村は、人口と交通量が増大し、自動車の心配をせずに、子供たちが遊ぶ場所は減っている。このことから各大字に児童公園を整備してはどうかと考える。

答弁 児童公園という場所では遊ぶことは、家にこもりやすい子供たちの教育上、大きなプラスとなる。また、このような場所は、親達の育児などの相談や解決場所となり、子供や親達の交流の場にもなる。村民の要望が高い、児童公園の将来計画などについて聞きたい。

答弁 公園については、いろいろな計画からなっており、緑のマスタープランという、広範囲な計画で、児童公園などの子供が遊べる場所も作りたいと考えている。この計画の目標は平成十二年で、村内四カ所に児童公園を作る計画だ

が、どのような区域ごとに整備するかは、これから考えていきたい。

質問 公園の広さは、二千〇三平方メートルくらいでオープンスペース的な公園を作りたいと考えている。

答弁 村民からの要望が、一層高まった場合、計画をどのように進めていくのか考えを聞きたい。

答弁 村の大きな事業は、根幹事業計画に基づいて進められているが、五〇六年先に公園事業の計画は無く、これ以降の根幹事業計画に公園事業を含み、できる限り早期に整備したいと思うが、その場合でも、一度に四カ所を整備することは無理で、何カ所ずつか整備してゆくように計画したいと考えている。

●文化施設の利用

南部コミセンも
中央公民館と同じく活用

質問 本村の文化の拠点とあるべき南部コミセンと中央公民館の運

営のバランス、利用についてどのように考えているか聞きたい。

答弁 南部コミセンについては、今年度の三月までは、一応、貸し館業務ということで考えている。

また、ピアーアルなども行い、中央公民館と同様、有効に活用して貰いたいと思う。これから住民健診やその他の行事などに活用していきたいと考えている。

質問 南部コミセンの図書室は素晴らしい、立派な施設だと思ふ。しかし、中央公民館の図書室は、閲覧場所も狭く、本棚の高さが八段もある状況である。図書室とは、南部コミセンの図書室のように閲覧場所を広く取り、利用の便宜を図ることが重要だと思う。

また、中央公民館は、生涯学習の拠点となり、生涯学習などで利用度も高くなることから、図書室を生涯学習の部屋に利用し、同図書室にある貴重な本や資料は、新たに図書館を建設し、収蔵したほうが良いのではないか。

南部コミセンの図書室





など、財政的な問題もあり、もう少し検討を重ねたいと考えている。

質問 ゼロ・一歳児を保育する施設は、調乳室、沐浴室などが、必ずしも必要ではなく、保育することを考えた場合、トイレや乳児室などの部屋があれば便利であると言ふことである。

答弁 ゼロ歳児を保育するためには、確かに時間と費用もかかると思うが、一歳児を保育する場合には、トイレを設置するなど、それほど時間も費用もかからないと思う。また、園児の増減には関係なく受け入れる体制は、整えておくべきことではないのか。

答弁 公立で子供を保育する場合は、安全性や環境を考慮し、保育関係の手引きなどに基いて、整備しなければならない。その観点から村が、保育することになった

場合、施設の改造は間に合わないと考えている。

質問 しかし、少人数の保育希望者に対しては、他市町村にある施設と委託契約を締結する方法なども含めて検討したいと考えている。

質問 早急に対応できないという理由を聞きたい。

答弁 該当者全員に入園の希望調査をした場合、入園希望者数の予測はできず、措置基準に照らし合わせて人数を把握できないのが現状で、現時点の希望者だけを受け入れる訳にはいかない。

また、来年度の二・五歳児の入園希望者数は、まだ把握していないため、部屋と園児のバランスがわからない。この状況下で、ゼロ・一歳児の該当者、全員から希望されたら対応できない。この人数の把握などの問題から、来年度は不可能と考えている。

質問 現在のニーズに合わせて、どこかの一園で開始すべきと考えられる。ゼロ・一歳児保育の対策がなされていないのは、近隣町村でも本村だけだと思ふ、職場の問題などで、切実に悩んでいる人もいる現状を考え、早急に実施すべきだと思ふ。一歳児保育は、来年度から実施するという観点で、検討をお願いしたい。

答弁 これから現行基準の入園者数を把握する段階で、来年度は施設的な余裕もないと予測される。周囲市町村の状況もあり、早急

には無理だが、ゼロ・一歳児保育を実施する方向付けをしなければならないと考えている。

●福祉担当課

増大する福祉問題に専門課を設置する検討

質問 他の町村で行わない保育園などの各種施設の管理運営、特別会計の住宅資金など、本村の住民課は行っているが、課の職員数は他町村とさほど変わらない。このような状況で、将来、対応していく仕事は増す一方なので、福祉課を設置したらどうかと考える。

また、社会福祉協議会と協調していくというが、国や県との連携を社協で行う事は、難しい面もあると思ふ。住民課に専門の福祉係の設置を提案したいと思ふが、どのように考えているか聞きたい。

答弁 当然、行わなければならないと考え、課の設置などの対策を検討したいと考えている。

●福祉医療

県の状況をふまえて村も対応

質問 現在の福祉医療では、一歳まで無料化されているが、三歳く

らいまでは体も弱く、三歳まで無料化を拡大してはどうか。

また、母子家庭と同様に父子家庭も医療費を無料にしたかどうかと考える。父子家庭だから経済的に豊かであるとは限らない。

答弁 現在は、三歳児の入院に限り、公費で医療費を負担するようになってきているが、外来は適用外で、実施すれば村で医療費を負担することになると思ふ。さらに父子家庭の医療費の無料化も同様、現在、実施するとなると村にかなりの財政負担となり、要望にはえないと思ふ。

なお、父子家庭の医療費については、県の平成五年度予算でも要求されており、予算化されれば、それに伴って市町村でも財政処置をしなければならない。また、県では、三歳児の外来についても検討しており、その状況をふまえて村も対応していく考えである。

●ボランティア対策

含めた福祉行政を

質問 以前、いま活躍しているボランティアの方々、老後、優先的に手助けが受けられるというシルバーバンク制度について提案した。この制度は、ボランティアの方々の励みになり、また、ボラティ

アへの加入促進にもなる。この件はその後のようになっているのか聞きたい。

答弁 この制度は、大変、難しい制度だと思ふ。しかし、全国や県でもこの制度を充実させようとする動きがあり、県の指導を受けながら、もう少しばく研究をしてみたいと考えている。

質問 これからの福祉行政に取り入れられる要素が、あるのかどうか聞きたい。

答弁 ボランティアの果たす役割は大きく、社会にとっても必要な事で、ボランティアの育成は、行わなければならないと考えている。



お年寄りの世話をするみなさん

●高齢者福祉

温泉付き老人福祉施設 建設は平成六年度

質問 以前、在宅の介護支援センターについて聞いたところ、老人福祉センターが建設された際、その施設の中で、発足させたいとの話であったが、現在の取り組み方について聞きたい。

答弁 介護支援センターは、二十四時間の勤務体制で望まなくてはならない。それによる職員の確保



本村の地下に有望な温泉脈が

た結果、温泉脈が発見された。これを掘り当て、最も有効な場所に作ることを考慮すると建設は、平成五年度は難しく、平成六年度になるのではないかと考えている。

質問 勤労者の退職後の生きがい対策であるシルバー人材センターの設置については、全国各地で十五年ほど前から取り上げられており、本県でもお年寄りの生きがい対策として、昨年からミニシルバーという制度を開始した。

村では、シルバー人材センターの設置について、今後どのような対応を考えているか聞きたい。

答弁 退職された人々が、少しでも社会に貢献したいという希望に対し、行政でもシルバー人材センターについては、取り上げなければならないと思ふ。

活用センターの事業にシルバー人材事業というのがある。この事業では、県が事業費の二分の一を補助するというもので、現在、榛東村社会福祉協議会に委託し、運営を発注させたいと思ふ。そして、これから社協の充実を図っていく中でシルバー人材センターを委託し、お年よりの将来的なものに寄与したいと考えている。

質問 高齢者の住宅整備資金問題と老人のための住宅改造補助事業については、平成五年から県で行うということであるが、村では、どのような姿勢で取り組むのか聞きたい。

●保育問題

ゼロ・一歳児保育の早期実施は困難

質問 現在、村では、ゼロ・一歳児の保育に欠ける子供の対策が、施されていない。児童福祉法に基づいて、ゼロ・一歳児保育を実施しなければならないと考える。

答弁 育児休業法の制定後もゼロ歳児のニーズは減らず、一歳児保育の希望は増えている状況である。

一歳児保育は、昨年の九月に陳情も採択されている。実施されない理由と実施するについての障害は何なのか、説明を聞きたい。

答弁 ゼロ・一歳児を受け入れる場合、乳児室やトイレ、床暖房を設けた保育室などの設備が必要となり、備品でも、室内用の遊具や歩行器などを用意しなければならない。また、ゼロ・一歳児の子供

を園に預かる場合、親の出勤、帰途時間にあわせて保育しなければならない、最低二人の保育士が必要となる。

現在、村内のゼロ・一歳児の該当者は二百四十三人。いま、把握している保育希望者は、その内の三人で、その方だけに対応することは難しく、全ての該当者にゼロ・一歳児保育についての希望調査を行い、対応するのが平等な考え方と思ふ。しかし、それで全員が希望されても、現在、二歳から五歳までの子供を保育しており、施設は入園者数が毎年一定しないため、ある程度の余裕もあるが、ゼロ・一歳児が入園する場合、入園者の調整などで現行基準の入園者に、迷惑をかける恐れもある。

また、今のニーズに合わせて保育母さんを採用しても、二・三年後は園児が減少する傾向もあり、一旦、増員した保育母さんを減員させることは難しい。

村では、施設や保育母さんの確保



など財政上の問題がある。担当課でも、平成五年度より、国から末端行政への事務の委譲がとくさんあり、大変、事務量がとくくなるかと予測される。このため社会福祉協議会の充実を図りながら、可能なものから事務運営を行い、また、老人福祉センターが完成した際、それらのことと上手に連携をとりながら、該当者等の便宜を図りたいと考えている。

質問 老人福祉センターの整備に対して村民、特にお年よりは、大変期待している。平成五年に建設するよう、最大限の努力が必要とされると思ふが、どのように考えているか聞きたい。

答弁 早急の建設を考えたいが、利用者から温泉付きの施設を希望されて、温泉水脈空中地下探査を行っ

て説明が聞きたい。

答弁 この制度の内容は、病院への通院が困難である老人へ、医師の指示により、老人看護ステーションに常駐している看護婦等がその家に出向き、医療を介護するというもの。この制度は、各医療機関が設置するというもので、県知事が現在、前橋や高崎市にある三カ所の医療機関を許可している。

可決された議案は

平成四年度一般会計 補正予算

歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ一億五千四百二十八万八千円を追加して補正後の予算額をそれぞれ四十三億八千九百四十万円としました。

この補正は、ふるさと市町村圏基金の出資金および庁舎内外の情報ネットワークシステムなどが主なものになっています。

平成四年度住宅新築資金 等貸付特別会計補正予算

歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ一千四百八十四万二千円を追加し、補正後の予算額をそれぞれ一億一千八百二十万二千円としました。

この補正は、貸し付け件数が当初見込みより増えたことによるものです。

水道事業会計補正予算

「資本的収入及び支出」の中の工事負担金を一千五十四万円、「資本的支出」の中の建設改良費を一千四百八十九万円、それぞれ追加補正しました。

平成四年度老人保健 特別会計補正予算

歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ一千二十万円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ五億六千九百九十万円としました。

諸支出金にある県費国庫それぞれ負担金還付金が増額したことによる補正です。

平成四年度国民健康保健 特別会計補正予算

歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ二千六万八千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ五億七千七百七十六万七千円としました。

これは、医療諸費が当初の見込み額より増額したことに伴う補正です。

請負契約の変更

八月の第二回臨時議会で議決された十一区内の県道・南新井前橋線に埋設中の榛東村公共下水道に係る請負契約金額を七百五十万八千七百円追加して四千八百七十七万八千七百円に変更しました。

渋川地区広域市町村圏 振興整備組合の共同処理する事務の変更及び 同組合規約の一部改正

渋川地区広域市町村圏振興整備組合の処理する共同事務にふるさと市町村圏事業および救急医療対策補助事業の事務を新たに加えました。

ふるさと市町村圏事業については、渋川市・伊香保町・小野上村・子持村・赤城村・北橘村・吉岡町・榛東村の八カ市町村でふるさと市町村圏基金を設け、広域的な振興整備のために事業を推進していくものです。

このふたつの事業が加わることで、渋川地区広域市町村圏振興整備組合規約の一部を改正するとともに地方自治法の一部改正にともない該当箇所を改めました。

職員の給与に関する条例の一部改正

職員の給与等を一部改正し、平成四年四月一日にさかのぼって実施することになりました。

これは、人事院勧告に伴う国家公務員給与の改正にならったものです。

収入役の選任

空席になっていた収入役に、五区の方木孝一さん（五十五歳）が選任されました。

就任のあいさつ

経験を生かして 適正な財政運営を

榛東村収入役
青木孝一



このたび、村長からご配意をいただき、去る十二月十五日の議会で議員みなさまのご同意を得まして、はからずも収入役就任の栄に浴することになりました。今さらながら責務の重大さを痛感しているものでございます。

私は、昭和三十一年に桃井村役場に奉職以来、三十六年間の長期にわたって、村民みなさまの絶大なご指導ご鞭撻を賜りながら、大過なく勤務を終わらせていただくことができ、感謝の気持ちで一杯です。

その間、農業委員会での仕事を振り出しに経済、建設、広域、総務、企画、議会など多くの経験をさせていただき住民みなさまに大変お世話になってまいりました。現在は、景気低迷で大幅な歳入不足が心配されていますが、村政を

減額し、補正後の予算総額をそれぞれ四十三億七千七百九十六万円としました。

これは、人事院勧告に伴う補正ですが、引き上げ率が当初見込みより下回ったため、減額の補正となりました。

執行する基本となるのは、予算であり、正しい財政運営がなされなければなりません。

さらにそのもとをなすものは、村民みなさまの尊い血税をもって、村の諸施策が執行される訳であります。

収入役の業務は、税金などの受け入れはもとより、村の会計業務全般をつかさどると地方自治法に定められており、その業務を適正に遂行することが私の責務と考えて三十六年間の経験を生かし、全力で尽くす覚悟でございます。

さらに、一倉村政と共に榛東村の発展のために誠心誠意、懸命に努力する所存ですので、なにとぞ倍旧のご支援、ご協力を切にお願ひ申し上げます。

おわりにのぞみ、村民みなさま方のご健勝とご多幸をお祈りするとともに、村政発展のためにさらなるお力添えを心からお願ひ申し上げて、就任のごあいさつとさせていただきます。

村道の路線廃止

新井の北原地区土地改良事業の施工に伴い、関連する村道を路線廃止しました（その他、村道改良に伴い三路線を路線廃止）。

村道の路線認定

新井の北原地区土地改良事業の施工に伴い、区域内に新たに設け

請願と陳情

12月定例会では、請願4件と陳情6件が審議されました。このうち、請願と陳情のそれぞれ1件が採択となったほか、陳情の3件が主旨採択になりました。その他の案件については、継続審査や審議未了となりました。

採択 榛東中学校PTA会長の三俣実さんから出された「榛東中学校の北校舎大規模改修、体育館改築に関する請願」は、採択されました。

審議未了 榛東村平和委員の湯浅次郎さんから出された「自衛隊のカンボジア派兵中止、PKO法の廃案と非軍事分野での国際貢献を求める意見書の関係機関への提出のお願い」陳情は、審議未了となりました。

審議未了 日本労働組合総連合会・群馬県連合会（連合群馬）渋川地域協議会議長の後藤又衛さんから出された「環境宣言の決議を求める請願」は、審議未了となりました。

採択 全法務局労働組合東京地方本部前橋支部長の猪熊義一さんから出された「社会情勢の発展に伴い法務局の所掌事務は著しく増大している。については行政事務の適正、迅速な処理のため、法務局職員の大規模な増員を求めるお願い」陳情は採択されました。

審議未了 南小学校区長八人から出された「老人センター建設計画の際、南小跡地を建設用地として考慮願いたく要望します」陳情は、審議未了となりました。

主旨採択 群馬県教職員組合北群馬支部榛東村立北小学校分會から出された「平成五年度教育予算に関する五項目の要望について」陳情は、主旨採択となりました。

主旨採択 群馬県教職員組合北群馬支部榛東村立北小学校分會から出された「教育予算に関する七項目の要望について」陳情は、主旨採択となりました。

主旨採択 群馬県教職員組合北群馬支部榛東村立北小学校分會から出された「平成五年度教育予算に関する七項目の要望について」陳情は、主旨採択となりました。

老人福祉センターに関する話題

温水脈空中地下探査 「有望」は一本

村では、老人福祉センターに関連する、温水脈空中地下探査を昨年の夏から行い、十二月議会の全員協議会でその調査結果の概要が報告されました。

説明では、村内の演習場を除く全域、約二十四平方キロ

られた村道及び関連する村道を路線認定しました（その他、村道改良に伴い八路線を路線認定）。

議員提出議案

12月定例会では、意見書の提出に関する次の議員提出議案が審議され、承認されました。

今後、政府に対し意見書を提出することになりました。

◆法務局の充実に関する意見書

継続審査 榛東村新井の早坂道子さん外三百人から出された「学校保育制度実施・児童館建設に関する請願」は、継続審査となりました。

継続審査 榛東村長寿会代表の広橋艶雄さんと群馬県退職婦人教職員連絡協議会北群馬支部代表の中沢博子さんから出された「はり、きゅう、マツサージについての医療費補助制度実現に関する請願」は、継続審査となりました。



すばらしい音響効果のホールで行われたコンサート



花いっぱい運動を紹介する細野さん

このほど、役場庁舎の庭に榛名女子学園の生徒のみなさんが、百七十株余りの葉ボタンを植えてく

庁舎の庭に葉ボタン——生徒のみなさん

この葉ボタンは、同学園生徒たちの教育活動の一環として、生徒

たちが種をまいて育てたもの。なお、生徒のみなさんには、昨年の夏、ふるさと公園へサルビアなども植えていただきました。本当にありがとうございました。



白と紫の葉ボタンが美しい庁舎の庭

十二月二十一日夜、南部コミセンにおいて、群馬交響楽団のメンバーによる「ファミリーコンサート」が開催されました。

南部コミセンのオープニングセレモニーの一環として行われたこの催しには、家族連れなど約三百

グなど十三曲が演奏されました。観客のみなさんは、新しい施設の中で、弦楽器のすばらしい音色を聞きながら師走の夜を過ごしていました。また、アンコールで演奏された「赤とんぼ」をみなさんが楽しく合唱していました。

群響を招いてファミリーコンサート——南部コミセン

去る十一月二十七日、前橋市の県民会館で行われた群馬県交通安全協会連合会の第十三回婦人部大会の席上、本村の交通安全会婦人

部が、団体表彰を受けました。この受賞は、会員のみなさんが一丸となって地域における交通安全の高揚と事故防止に貢献した功

績が認められたもの。同婦人部では、これからも交通安全対策に向けて、積極的な活動を行っていくそうです。



交通安全会婦人部の役員の方々

交通安全活動で表彰

交通安全会婦人部

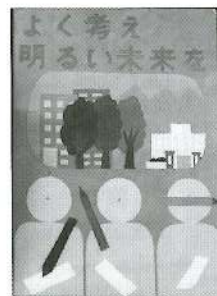
このほど利根沼田文化会館で行われた北毛ブロック生活改善グループ技術交換研究会で、本村の「花いっぱい運動」が、身近なエコロジー対策の事例として発表されました。

この研究会は、北毛ブロックの生活改善グループ関係者、二百人余りが参加して行われたもの。本村の事例は、「花いっぱい運動と集景美化」と題し、本村の生活改善グループの細野千江子さん(二十四区)が、スライドなどを使用しながら、この運動に地域住民が、一丸となって取り組んでいることを紹介しました。

花いっぱい運動を事例発表 生活改善グループ

榛中から一人入選

群馬県選挙管理委員会の主催で行われた平成四年度「明るい選挙啓発」ポスターコンクールで、榛中三年生の儘田純代さん(二十四区)の作品(写真下)が見事、入選しました。おめでとうございます。



ご協力に感謝
赤い羽根募金
歳末助け合い募金
大口・小口募金

寄せられた浄財は462万652円——有効に活用します

(平成5年1月5日現在)

平成4年度の赤い羽根、歳末助け合い、大口・小口の各募金につきましては、村民のみならずより絶大なるご協力をいただき、総額462万652円という多額の浄財が寄せられました。この尊い浄財は村や県の社会福祉事業に有効に活用して、あらゆる福祉の向上を図りたいと思います。ご協力大変ありがとうございました。

大口・小口募金 (順不同・敬称略)	
法人募金	一〇〇、〇〇〇円
商會様名義業(株)サンレンジン	(株)大丸工芸 (株)小山建築工業 (株)トツカクリーニング (株)榛東運輸 (株)群銀様東代理店 (株)中華大橋 (株)マルコー商事 (株)萩原産業 (株)クツ電気 (株)岡部建材工業 (株)北橋自動車整備工場 (株)一倉商店 (株)南通信工業 群馬モーター(株) (株)相馬園 (株)とみづね (株)富沢石油物産部 (株)一倉製作所 (株)天田商店 (株)梶川工業 光電気(株)榛東工場 (株)SS清水モーター(株) (株)大山養鶏場 (株)下田農機具商会 (株)ユアサ薬品 (株)萩原工業 (株)新東建設サービス
五、〇〇〇円	(株)小林輪胎 榛名モータースポーツランド (株)帝興業 (株)金井商店 (株)柴本商店 (株)サンケイ電子製作所 高橋建設(株) 神原機械(株) 牧口エンジニアリング 松栄産業 (株)ビックベル(株) (株)ユニック 富沢興業 (株)岡本重機溶接工業(株) 伊与久建材 (株)下田組 (株)ハッスルフード (株)松岡工業所 (株)真塩電気 (株)荻野製作所 (株)ハルナグラス 久仁精機(株) 三、〇〇〇円 (株)牧口鉄工所 安全基材(株)
個人募金	一三〇、〇〇〇円 尾高二三郎 二〇、〇〇〇円 真塩高次 真下歯科クリニック 野口製作所

区	戸別募金(赤い羽根)	歳末助け合い募金
1	61,600円	48,500円
2	52,000円	34,000円
3	70,400円	53,600円
4	43,200円	32,400円
5	43,500円	35,650円
6	58,900円	48,900円
7	80,000円	35,100円
8	43,200円	33,550円
9	115,200円	90,748円
10	98,800円	90,300円
11	66,500円	49,500円
12	40,400円	29,800円
13	48,400円	37,700円
14	38,300円	29,200円
15	50,500円	39,000円
16	46,800円	37,840円
17	35,000円	26,750円
18	49,400円	36,500円
19	42,400円	33,500円
20	106,800円	83,300円
その他		90,000円
計	1,191,300円	995,838円

その他の内訳: 吉岡・榛東ライオンズクラブ50,000円 立正教会30,000円 婦人会10,000円

一〇、〇〇〇円
善養寺憲一 善養寺登志江 千木良真澄 遠藤工務店 竹内畜産食肉部 岩田忠次 星野 力 民宿しおざわ 牧口得二 青木フク清水敏夫 フラワーショップ湯浅菊地徳治 森田恵美子 田中善作焼肉なるみ 小川晃勝 草間秀雄松井事務所 松岡福雄 齊藤伝一茂田明雄 真下光弘 立見宇一郎食事処大川 KAZの店 阿久沢茂雄 坂庭早苗 杉本トキ子 小池末広 上橋石油販売 小林 肇池末電気製作所 富沢国幹 加藤内海電気製作所 富沢一郎 宿原一郎モータース 小川シン 湯浅昭子田島陽平 リカー&フードすぎた一倉信重 青山敦俊 湯浅昭子小池達雄 五、〇〇〇円 竹内孝信 岩田国夫 森田 晃群馬榛名園 高野辺 明 萩原綿ふとん店 高橋繁雄 加藤接骨院榛名ホンダ 今井建築設計 原沢隆一 高橋モータース 中村政高白井和興 富沢照行 阿久沢幸雄

市川文男 小池清美 阿久沢ゑいつつじヶ丘電器 かどや建具店藤井クリーニング 榊原俊正 萩原ワカエ 千木良正雄 島中たばこ店 阿部英一 湯浅好男 柳岡義男 小山ストアー 高橋 俊四、〇〇〇円 ミートショップセキザワ 三、〇〇〇円 中村貞男 松岡繁雄 浅見芳太郎 小山隆弘 早坂道子 大塚トシ子 萩原幸作 茂木 洋

職域・学校・その他
自衛隊 一四一、九〇〇円 前橋精密 従業員一同 一〇、四三九円 役場職員一同 八、六七三円 北小 二二、五七一円 役場窓口募金箱 九三一円 村議会議員一同 四〇、〇〇〇円

大口・小口募金計
二、四三三、五一四円



蒸かしたてのイモを崩さないように並べる早川さん

おいしい自然の恵み 乾燥イモ

この季節、コタツに足を入れながら絵になる食べ物は、ミカンやお餅、そして、なつかしい物では乾燥イモ。村内でも乾燥イモ専用品種の農林5号というさつまイモが、1畝余りの畑で収穫され、11月下旬頃から乾燥イモづくりが始まりました。丸ごと蒸されたイモは、スズメなどが食べないように注意して、半月ほど天日でほされておいしい乾燥イモに。冬の陽光と風の中から生まれるべっ甲色をした乾燥イモ。本当に自然の恵みですね。



例年と会場が変わりましたが、大勢の人がつめかけました。

暮れの市は大盛況 宮室の里 歳末即売会

農業に意欲的に取り組んでいる15区の観光農業「宮室の里」では、恒例の歳末即売会を12月23日に行いました。ことしは、新たに作られた宮室の梅出荷施設を会場にして、野菜や手づくりこんにやく、餅、しめなわ飾りなどがところせましと並べられ、お正月用品など求める買い物客でにぎわっていました。また、この即売会では、前橋刑務所やNTTなども協賛、刑務所で製作した木工製品や皮靴なども合わせて即売されていました。



ネザン君 IN 小沢義雄さん宅 (1区)

サッカーやゴルフ、地理を趣味とするネザン君は、コロナ町のコロナ高校1年生。

趣味にゴルフとあるので小沢さんも吉岡町のケイマンゴルフに連れて行き、家族と一緒にプレー。豪快なネザン君のショットにみなさん呆気にとられ、スイカ割りをするときも似たような横打なので、さすがはアメリカ育ちと驚いたそうです。しかし、いつでも体を思いきり使うせいか、小沢宅に帰ると必ずマッサージ器を愛用したとか(写真・左の後)。

アメリカ育ちと思わせる動きとは逆に「食」については、郷に入っては郷に従う主義で漬物(キュウリのぬか漬)や緑茶を進んで食したそうです。緑茶は、ネザン君のお母さんのお土産に、そして、ウメボシ(1度だけ試食)も家族に体験させようと人数分だけお土産にしたそうです。

ネザン君は、大変、地理が好きらしく小沢さんの家族とドライブした場所などを地図に記録し、宝物のようにしていたそうです。また、とても紳士で女性の荷物を持ってくれたり、女性が自動車に乗るときは、ドアを開けてくれたりして「日本の男性とは、全然比較になりません」と小沢さんの奥さんと長女の綾子さんは、口をそろえて語っていました。



綾子さんが続けている文通によるとネザン君は現在、放課後、サッカーの練習に励んでいるそうです。水輪と同様、時間と共に国際交流の輪は、広がっているようです。



野球のユニホーム姿でスマイルボーリングを楽しむちびっ子たち

スポーツ少年団交流大会 スマイルボーリング

十二月十三日、北小に本村のスポーツ少年団(11団・31チーム)のちびっ子と父兄のみなさん、二百人余りが集まって、交流大会を行いました。この大会は、スポーツ少年団のみなさんが、交流を深めて結束を高めようと昨年から行われているもので、この日は、体育指導員さんからコーチを受けながら、体育館の中でスマイルボーリング、そして、校庭でグラウンドゴルフを行



好天気に恵まれ、陽光を浴びながらプレーできたグラウンドゴルフ

い、みなさん、楽しみながら団員同志の交流を深めていました。



金井さん宅では、鶏が三千羽ほどおり、生んだ鶏は不明とのこと

これにわたりの卵に見えますか!

この写真の中の大きい卵は、15区の金井勝幸さんが、12月2日朝、自宅の放し飼いの鶏舎で見つけたもの。大きさは、9センチ×6センチ、重さが190グラムもあり、Mサイズの卵の約3倍。近所や卵を買いに来たお客さんの話題になっているそうです。金井さんは、昨年から新しい方式で採卵鶏の飼育を始め、鶏の品種は、アメリカ原産の改良品種で、大きい卵を生むものではなく、発見したときは、本当にビックリしたそうです。



夫妻のデュエットで歌う「懐月の月」

北部保育園 オペラ歌手を招いてミニコンサート

このほど北部保育園では、同園父兄の小田原由美さん(12区)の紹介により、イタリアのオペラ歌手ジュリオ・バルディ、ムツコ・バルディ夫妻を迎えて、ミニコンサートが開かれました。小田原さんとムツコ夫人が、同郷(岡山県)という間柄で実現したもの。夫妻は、小田原さんのピアノ伴奏により、「めだかの学校」などの童謡を園児と一緒に合唱したり、本場の歌曲を披露し、同席した保護者と共に楽しいひとときを過ごしました。

ス/ポ/ー/ツ/ハ/イ/ラ/イ/ト

■ 村民サッカー大会 ■

優勝旗は15区の手へ

第17回村民サッカー大会が、12月6日、榛中グラウンドで行われました。11チームが参加して行われたことしの大会。互角に戦う試合が多く、PK合戦が4試合もあり、成績は次の通りです。(敬称略)
①15区 ②19区 ③3区と7区
【最優秀選手】村上佳之(15区)
【敢闘賞】勅使川原昇(19区)



15区と19区の決勝戦の模様

■ 村民バスケットボール大会 ■

3区が優勝!!

17回目を迎えた村民バスケットボール大会が、11月29日、榛中と北小の体育館を会場に行われました。平成3年度からフリー大会になったこの競技に16チームが参加。試合はトーナメント方式で行われ、成績は次の通りです。
①3区②榛東ブルズ③18区と4区
【最優秀選手】名取篤志さん(3区)
【敢闘賞】新井邦義さん(榛東ブルズ)



歓声とバスケットボールのはずむ音が響く北小体育館

■ 村民卓球大会 ■

団体戦は5区がV

平成4年度の村民卓球大会が、11月29日、社会体育館で行われました。ことしの大会には、団体8チーム、7クラスに分けて行われた個人戦に延べ75人が参加しました。成績は次の通りです(敬称略)。
【団体戦】①5区A ②3区C ③20区と11区A
【個人戦】
少年の部 1位 2位
男子 湯浅孝之5区 岩田秀敏3区
女子 萩原明子5区 善養寺裕美5区
一般の部
男子 星野富美男3区 中野雄二20区
女子 山本直子6区 善養寺珠代3区
シニア(男子)
沖山 巖20区 萩原 正5区
セミシニア(女子)
山藤久江3区 岡野多恵子3区
混合ダブルス
1位14区細野英雄・12区新藤あや子組
2位3区岩田秀敏・3区野口千春組

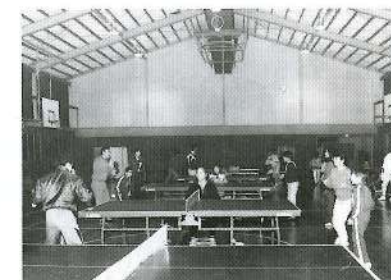


白球を追う選手の熱気があふれた社会体育館

■ 親子ペア親善卓球大会 ■

泉山(善孝)父子ペアが優勝

11月28日(土)夜、第8回親子ペア親善卓球大会が、社会体育館で行われました。12組の親子が参加して行われたこの大会。仲良く親子で楽しめることから、家族のふれあいと連帯感が深められた大会でした。成績は次の通りです。(敬称略)
①泉山善孝・浩志(10区)②山藤久江・直也(3区)③伊藤和明・安弘(3区)
山本京子・良美(2区)



卓球で、体を動かしながら楽しいひとときを過ごす親子のみなさん

14

シリーズ 脳卒中 ○小暮久也 東北大学医学部教授

発作の起きたとき

発作が起きても、即死することはありません。落ちて、息がつかまらないようにすぐ気道を確保し、その後に救急車を呼びましょう。

前回、前々回は、脳卒中の前ぶれについてでした。今回は、脳卒中中の発作の症状はどのようなものかです。

発作の症状は？

頭痛、嘔吐、意識混濁などのほか、暴れたすことも

脳卒中中の発作というところ、意識を失って倒れる」というイメージがあります。しかし、脳梗塞やクモ膜下出血で障害を受けた場合によって、多様な症状が現われます。

頭痛・めまい・嘔吐

よく見られる症状は、突然の頭痛、めまい、嘔吐です。特にクモ膜下出血では、激しい頭痛が起こることが多いようです。

意識障害

意識が混濁して寝ぼけたようになったり、時に意識を失うという意識障害もよく起こります。

麻痺

「思うように手足が動かない」「手足の感覚がなくなる」といった麻痺状態になることもあります。その場合には、左手と左足、右手と右足、体の片側というように、麻痺が体の一方の側だけに現われるのが特徴です。

言語障害

「口がきけない」「ことばを忘れる」「ことばの意味が理解できない」などの言語障害を起こすこともあります。

こうした発作は、脳梗塞（脳血栓と脳塞栓）では睡眠中など比較的安静にしているときや、朝起きてから2〜3時間の間に起こることが多いようです。脳血栓の症状は数時間から数日にかけて次第に強くなります。脳塞栓では、急激に発作が起こり、その数分間の短い間に症状



が非常に強くなる傾向があります。

また、脳出血やクモ膜下出血などの、出血が原因の場合は、昼間仕事をしているときなど、活動中によく起こります。発作は非常に急激で、だいたい6時間ぐらいで出るべき症状はすべて出そろいます。

注意したいのは、こうした発作がすべて脳卒中中とは限らないという点です。他の病気でも、脳卒中と同様の症状を起こすものがあり、間違えることもあります。脳卒中中か他の病気なのか、素人では判断できません。ただ、どんな病気であっても、発作時に周囲の人ができる応急救護の方法は同じです。

次回、発作が起きたときの対処方法についてです。

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

- 7区 星野 信ちゃん 10月28日生
- (敦さん二男)
- 10区 岡部 智香ちゃん 10月28日生
- (俊幸さん二女)
- 6区 荻原 祐一ちゃん 10月30日生
- (仁さん長男)
- 7区 狩野 沙也加ちゃん 11月1日生
- (弘志さん長女)
- 9区 田村 勇介ちゃん 11月5日生
- (友佳さん三男)
- 14区 富澤 杏奈ちゃん 11月13日生
- (康幸さん長女)
- 7区 清水 美咲ちゃん 11月18日生
- (孝志さん長女)

●おくやみ申し上げます

- 3区 星野 清さん 77歳
- 7区 中山 武男さん 79歳
- 10区 狩野 シゲルさん 79歳

わが家のアイドル



15区 金井 健人ちゃん
(政明・智子さんの長男 1歳8ヵ月)

「すこやかに育ってほしいですね」

村内の交通事故

(12月末日現在の累計)

事故件数	63件 (-3)
死者	1人 (±0)
傷者	82人 (-7)

※()は前年同期対比

シートベルトは
必ずしましょう

人口と世帯

(12月1日現在)

総人口	11,967人 (+16)
男	6,166人 (-3)
女	5,801人 (+19)
世帯数	3,517戸 (-4)

()は対前月

(上の欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)

胃ガン検診日程

1月18日(月)	場所・時間 榛東農協 午前 8:30~10:30
19日(火)	
20日(水)	
21日(木)	

★費用は500円(70歳以上は無料)

こちら編集室です

新年あけましておめでとうございます。こしはとり年なので、二十一世紀に向けて、はばたく年にしたいですね。本村も、いよいよ老人福祉センター建設に向けてはばたきます。二十一世紀のお年寄りたちにも人気の高い施設ができると思います。表紙を飾った根本さんの作品は、製作に一年余りかかったそうです。自分の目で見て考え、あのように美しいものが表現できることは、素晴らしいことだと思えます。あめしさを汚さない郷土を、未来に残したいと感じました。(青)

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6ヵ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんとお親の名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211